

報道機関各位

熊本大学

「平成 30 年度熊本大学熊本創生推進機構 政策フォーラム

『小さな命をつなぐ社会であるために』」

開催について

熊本大学熊本創生推進機構では、来る 10 月 6 日（土）、熊本県総合福祉センター 研修ホール（熊本市中央区南千反畑町 3-7）において「平成 30 年度熊本大学熊本創生推進機構政策フォーラム『小さな命をつなぐ社会であるために』」を開催いたします。

今回のフォーラムでは、思いがけない妊娠に悩む女性の支援、赤ちゃんポストの今後、特別養子縁組など様々な養子制度や親権の取扱の文化的な制約と挑戦、児童虐待の防止など、幅広く子どもが幸せに生まれ、生きることができる社会をどう作るのかについて、政策や行政、そして民間と補完し合う仕組みについて考えます。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

記

【日 時】平成 30 年 10 月 6 日（土）13:30～16:45（受付 13:00～）

【場 所】熊本県総合福祉センター 研修ホール（住所：熊本市中央区南千反畑町 3-7）

【対 象】一般市民、テーマに関心のある行政や福祉関係者（興味があるかたはどなたでも）

【参 加 費】無料, 事前申込不要

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学熊本創生推進機構

地域連携部門

担当：長尾

TEL：096-342-2044

FAX：096-342-2042

Mail：e-nagao@kumamoto-u.ac.jp

平成 30 年度熊本大学 政策フォーラム

小さな命をつなぐ 社会であるために

10/6 13:30 熊本県総合福祉センター
Sat. 6 16:45 研修ホール (熊本市中央区南千反畑町3-7)

主催：熊本大学熊本創生推進機構 後援：熊本県 / 熊本市 / 熊本日日新聞社

参加無料 / 事前申し込み不要 / 先着 100 名

思いがけない妊娠に悩む女性の支援、赤ちゃんポストの今後、特別養子縁組など様々な養子制度や親権の取扱いの文化的な制約と挑戦、児童虐待の防止など、幅広く子どもが幸せに生まれ、生きることができる社会をどう作るのかについて、政策や行政、そして市民活動と補完し合う仕組みなどについて考えます。

14:00~14:30

講演1
「こうのとりのゆりかご」から新たな児童福祉政策へ

幸山政史氏

政治家
元熊本市長

14:30~15:00

講演2
赤ちゃん縁組がつかないのち～愛知方式とよばれる児童相談所・虐待防止のとりくみ～

萬屋育子氏

認定NPO法人CAPNA 理事長
元愛知県児童相談センター長

15:00~15:30

講演3
里親先進都市福岡の児童福祉等の取り組みについて

藤林武史氏

福岡市こども総合相談センター所長
精神科医師

プログラム

13:00・受付
13:30・開会挨拶 (理事 潮谷義子)
14:00・講演1 (幸山政史氏)
14:30・講演2 (萬屋育子氏)
15:00・講演3 (藤林武史氏)
———— (10分休憩) ————
15:40・パネルディスカッション
16:45・閉会

15:40~16:45

パネルディスカッション

思いがけない妊娠に悩む人の支援、赤ちゃんポストの今後、児童福祉政策の課題、それらを克服するアイデアや実践例について意見交換

お問い合わせ

熊本大学熊本創生推進機構 地域連携部門

Tel: 096-342-2044 (受付時間：平日9時～16時)

email: seisoken@kumamoto-u.ac.jp